

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2021 春号

Shizuoka Rofukukyo Dayori
Spring 2021

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

地域労福協との対話集会

ろうきん運営委員

トップセミナー

ワーカーズ

ライブラリーの活用

フードバンクからの

お知らせ

県生協連からのお知らせ

労働金庫からのお知らせ

こくみん共済coopからの

お知らせ

ALWF 福祉基金協会からの

お知らせ

ユニオントラベルからの

お知らせ

退福協・グリーン友の会

地域・地区労福協活動紹介

シリーズ 運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

地区労福協事務局長の
リレートーク No.40

人物登場



第38回 ろうきん運営委員トップセミナー

2021年2月2日(火)、第38回 ろうきん運営委員トップセミナーを開催いたしました。今回は新型コロナの感染対策により初のリモート開催となり、県内各地よりオンラインにて各店運営委員長、副運営委員長など代表者様にご参加いただきました。全体で103名の参加となった本セミナーでは、第4期中期計画『Connect R70』および2021年度事業計画アクションプラン第一次案についてご確認いただきました。また、「若年層に向けてのろうきん運動」というコンセプトのもと、ろうきん会員研修講師団を務める岩崎真孝講師(小糸製作所労働組合 中央執行委員長)に基調講演をいただきました。



【開会の辞】課題の共有認識とさらなる運動促進に向けて

本運営委員トップセミナーでは、リモート開催となったことから例年実施している分散会等の意見交換・交流の場はありませんが、第4期中期計画および2021年度事業計画アクションプランの理解を促進いただくと共に、基調講演による運営委員会のスキルアップを目指していただきたいと思います。今回の開催コンセプトは、昨年度のトップセミナーアンケートへ『若年層に対する課題』が多く挙げられていたことから、『若年層に向けてのろうきん運動』とさせていただきます。ぜひ本日の内容を各店運営委員会、自組織に持ち帰っていただき、活発なろうきん運動に繋げていただくようお願いいたします。



杉本敏彦 実行委員長
(沼津支店運営委員長)

さらなる社会に役立つ金融機関であるために

2020年度は融資の利用に加え預金結集の取組みをご提案し、80%を超える預貸率の改善に向け、切に皆さまへお願いしてきました。その結果、今年度末予測では、融資純増は380億円、公金を除く預金では500億円前後となる見通しとなっております。日々の取組みに改めて感謝申し上げます。当金庫におけるご融資、お積立てのご利用、また定年退職後の継続利用など、全ての世代で、より多くの方にメインバンクとしてご利用いただけるよう引き続きの取組みをお願いいたします。〈ろうきん〉は、皆さまのメインバンクとして相応しい金融機関であり続けるよう、社会の変化・ニーズの変化に対応していきます。また、職員一同は『感動スタンダード』を実践し、利用者・働く方々に寄り添い、ご利用いただく皆さまの幸せにつながるよう努めてまいります。本運営委員トップセミナーが有意義で充実したものと、〈ろうきん〉がさらなる社会に役立つ金融機関となることを祈念して挨拶にかえさせていただきます。



静岡県労働金庫
古川正明理事長

第4期中期計画『Connect R70』および 2021年度事業計画アクションプラン

第4期中期計画には、〈ろうきん〉が役割を発揮することで『人と人、社会をつなぐ』という想いが込められています。また、会員・勤労者の“つながり”をさらに強め、どこよりもやさしい金融機関をめざしながら、会員とともに「ろうきんファン」を増やしていく。そして、今日まで70年間成長し続けてきた運動と事業を、感謝とともに未来へつなげていくことを目指していきます。「ろうきんファン」の輪は、職場だけではなく、ご家族にも広げ、さらに〈ろうきん〉の利用を人から人へつなげていく—まさにコネクトです。今日まで積み上げてきた〈ろうきん〉の財産である良い意味での“コネ”を有効活用し、さらにファンの拡大を図っていききたいと思います。次期中期計画、2021年度事業計画アクションプラン第一次案については、この間議論をいただき、皆さまから多くのご意見をいただいております。それら貴重なご意見を踏まえながら、今後とも会員、役職員、金庫全体のベクトルを完全一致させ、運動、事業を進めていきたいと考えております。



静岡県労働金庫
池田正典専務理事

講演「若年層に向けてのろうきん運動」～ろうきん活動のさらなる活性化のために～

若年層に向けて取組みを進めるためには、その特徴や傾向を理解する必要があります。今の若年層は、消費意識が低くコスパ優先、SNSが生活の中心、将来の先行きが不透明な状況から長期的ビジョンを持ちにくいという特徴があります。それを理解した上で、①WEBやSNSなどを活用し、利用しやすさをアピールすること②なぜ〈ろうきん〉を利用するのか丁寧に説明していくこと③同世代間のグループ協議などで自分の考えを共感・共有させる場を提供し人生設計を考えさせていくことが重要となります。

【若年層に合ったろうきん活動】

取組み事例 〈ろうきん〉清水支店では若年層の交流やろうきん運動の認知度向上を目的に『若年層組合員交流会』を開催しています。また、当労働組合では、新入社員・新組合員に向け研修会を実施しており、新入社員には労働金庫の歴史を案内し、新組合員には〈ろうきん〉を含む福祉活動の勉強会を開催しています。各世代で人生観や価値観などが違い、世代間ギャップが発生しますので、若年層のみならず、各世代に合ったろうきん運動を進めることが重要です。

最後に、運営委員会は議論や作戦会議の場です。また、それらを実践しなければ意味がありません。ろうきん活動の更なる活性化のため、各運営委員会において利用者目線、経営的な視点など様々な観点で考え、取組みを進めていただきたいと思います。活動を怠れば、組合員や利用者の不利益につながります。ぜひ組合員・利用者に喜ばれるようなろうきん活動の実践をお願いいたします。



講演：岩崎真孝氏
会員研修講師団 講師
(小糸製作所労働組合)

8地域労福協との対話集会開催

1月8日～29日に県労福協と8地域労福協の役員で対話集会を開催しました。2020年度の県労福協の活動方針のひとつとして拠点事務所の在り方の検討を進めることになっています。また、2012年4月から地域役立資金を活用した事業が約10年経ち、拠点事務所の在り方等を検討する必要があると、地域労福協との対話集会を開催するに至りました。

今回の対話集会はコロナ禍の中での開催のため、リモート(ZOOM)での開催だった地域労福協が3か所ありました。



冒頭、県労福協池富理事長、地域労福協会長からの挨拶の後、鈴木専務から「地域役立資金」についての資金創設の趣旨と背景の説明を行いました。

「地域役立資金とは、静岡労金の会員が協働の力で生み出してきた果実を今後将来の長きにわたり静岡における勤労者自主福祉運動の一層の推進に役立てるため、労金第58回通常総会で会員総意のもと創設した資金であり、会員勤労者はもとより、広く県下勤労者にも役立つ活用を目指すものである」との説明でした。

また、県労福協で管理している地域・地区活動拠点づくり資金、人づくり資金、福祉基金協会で管理している本部活動拠点づくり資金、生きがいづくり・仲間づくり資金がどの様に活用しているか資料に基づき丁寧に説明を行いました。

その後に、地域労福協の役員と地域・地区拠点事務所の在り方・なんでも相談の関係について意見交換を行いました。

地域労福協の役員から多くに意見をいただきましたが主な意見は以下の通りです。

- 次のステップのために事業内容を見直し、新たな資金の有効活用を考えるべきだ。
- 資金を有効活用する上で事務所・相談体制を見直す必要がある。
- 相談が維持できる体制をつくるのが大切である。
- なんでも相談を行うことで行政との繋がりが強くなった。
- 電話相談だけでなく、メールでの相談を受けたらどうか。

出された意見等を参考に、来年度を目安に拠点事務所の在り方等を、理事会で検討します。

ハッカー

最近、コロナ感染の影響によりリモートワークでパソコンを使う機会が増えたよ。



大事なデータのセキュリティは大丈夫?

そうだね。セキュリティソフトを入れているから大丈夫だよ。



ハッカーって言葉を知っている?

コンピューターに侵入し、不正行為を行う人だよ。



違うよ。本当の意味はコンピューターやインターネットにくわい人のことなんだ。

知らなかった・・・最近、花粉症で鼻が詰まるんだ。



じゃあ、ハッカ油をマスクにつけたら鼻詰まりがスッキリするよ。



フードバンク ふじのくに

いつもフードバンク活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

2020年度も残りわずかとなってきた、コロナ禍の長いトンネルも、わずかながら遠くに出口の光がみえはじめまし

たが、フードバンク事業の依頼件数は相変わらず高いものとなっています。

事業開始から1月末までの数値では、「赤い羽根」新型コロナ対策フードバンク応援事業」は約3,800件で、本部によるコロナ以外のフードバンク依頼を含めると、5,500件を超えました。昨年度の同時期の数値が約2,300件なので、2.4倍のペースで依頼をいただいていることになります。

依頼件数の増加とともに、「なんとかしなければ」という県民の個人・企業の皆様からの支援も増えております。先日行いました冬季フードドライブにおいて、県内の回収拠点が321箇所、寄贈重量19トンと、いずれも前回実績を大幅に上回るようになりました。



仕分け作業については、コロナ禍により、県民の皆様にご呼びかけすることができなかったため、静岡県労働者福祉協議会、静岡県労働者福祉基金協会、静岡県生活協同組合連合会、生活協同組合ユーコープ、こくみん共済coopの皆様の協力を得て、無事に行うことができました。

今回はもう一つお知らせがあります。静岡県立科学技術高校情報システム科のご協力により、ホームページのリニューアルをすることができました。このように、皆さまからのご協力により、フードバンクを運営しております。今後とも皆さまの変わらぬご理解・ご協力をお願い致します。



一度、クリックしてみてください。

<https://workerslibrary.com/>



Worker's Library リニューアルにあたり

Worker's Library は、「労働界と福祉事業団体」の「知の財産」を共有し、発信し、連携することで、「県内160万勤労者福祉」の発展・進化に寄与するWEBサイトとして2012年12月に開設いたしました。

その当時、世界的な経済不況（リーマンショック）を引き金に、不安定な雇用環境が社会現象となり居場所が無くなる労働者が増加していました。労働組合の組織率は低下傾向をたどり、労働者の不安・不満・悩みに応える場所がなかったことより、労働組合の組織強化・組織拡大が急務となっていました。

一方、既存の労働組合は、会社利益回復を優先させる対応に活動が追われると共に、組合役員の育成や後継者不足などの問題が重なり、組合教育に時間が割けないといった声が多く集まっていました。

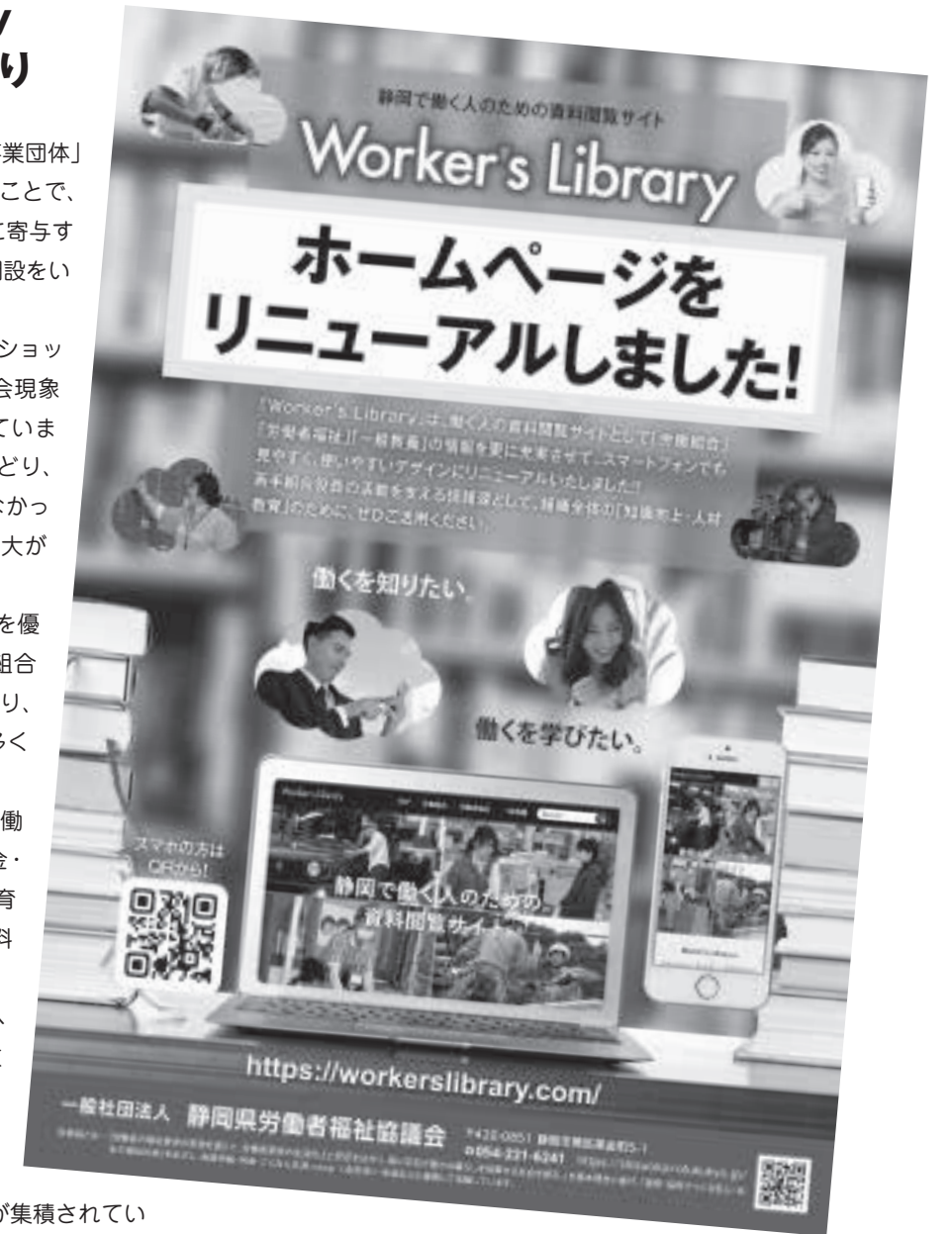
そのような中、労福協をはじめとする労働5団体（静岡県労福協・連合静岡・静岡県労金・こくみん共済COOP・福祉基金）は、教育カリキュラムを提供することで、教育資料作成の時間を短縮させました。「昼休みの15分」を利用して組合執行部や職場委員へのワンポイント教育を想定した【新たな教育体系のありかた】を構築させ、Worker's Library（働く者の図書館）を利用し労働組合の知識の底上げを目指しました。

サイト内には、①労働組合に必要な情報が集積されている【労働組合】、②「労働」をするために「生活」のサポートに役立つ情報が掲載されている【労働者福祉】、③いまさら聞けない「あんなこと」「こんなこと」についての資料が閲覧できる【一般教養】の3つのカテゴリーがあります。皆さんは「なぜ労働組合が必要なのか?」と思ったことはありませんか? また、誰かに聞かれたときに自信をもって回答ができますか? そのような素朴な疑問の回答も記事(サイト内:労働組合/組合とは/「ひとりの力はちいさいけれど、まとまると大きな力に」掲載)として集約されています。

また、私たちが住んでいる静岡県が「最低賃金は静岡県が発祥の地」ってことをご存じでしょうか? 静岡県静岡市清水区は、古くから缶詰産業が盛んであり、時給賃金の格差から起こる問題を「業者間協定」として初めて締結したことが、日本における最低賃金の始まり(第一号)となっています。(サイト内:一般教養/社会/「最低賃金は静岡県から始まった」掲載)

どのようなデバイスにも対応ができるようにリニューアルした Worker's Library は、今後も多くの記事を掲載していきます。「誰かに話をしないといけない場面の時」「自分で組合活動を確認したい時」「組合役員を新たに担う時」のような「イザという時」のために是非活用してみてください。

また、このサイトには、労働組合に欠かせない知識と教養についての情報はもちろん、社会人として必要な一般的教養などが学習できる資料を数多くご用意しております。自己・組織の知識を高め、今後ますます複雑化していく現代社会を乗り越えるためにも、ぜひご活用ください。



2020年度

〈静岡ろうきん〉の社会貢献活動

～明日のために〈ろうきん〉ができること～

当金庫では、『ろうきんの理念』にある

「経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会」

を実現するために人々の夢を育む社会貢献活動を実施しています。

社会貢献活動実績

2020.06.25
新型コロナウイルス感染症に係る
医療従事者等への支援を
行いました。

2020.08.28
「静岡県地球温暖化防止活動
推進センター」へ寄付金を贈呈
しました。

2020.09.29
「認定NPO法人オールしずおか
ベストコミュニティ」へ寄付
金を贈呈しました。

2020.06.26
独立行政法人国際協力機
構が発行するソーシャルボンド
(社会貢献債)への投資を行いました。

2020.07.02
静岡市シェアサイクル事業「PUL
CLE(パルクル)」ステーション
を設置しました。

2020.10.27
「公益財団法人 静岡県グ
リーンバンク」へ寄付金を贈呈し
ました。

2020.11.18
「地域福祉に役立つ宣言」社会貢献
活動の一環として福祉施設
へ福祉車両を寄贈し
ました。

2020.12.16
県内46ヶ所の
「こども食堂」へクリスマスプレゼント
を贈呈しました。

2020.12.22
(公財)ふじのくに未来財団へ寄付
金を贈呈しました。

2020.11.20
「静岡県ボランティア協会」
へバザー品を提供しました。

2020.12.02
静岡県労働金庫と日本政策金融
公庫「業務連携・協力に関す
る覚書」調印式を
行いました。

2020.12.24
フードバンクふじのくにへ
アルファ米を寄贈しました。

2021.01.15
静岡県立特別支援学校(全23校)
への図書「ロッキーブック」
を寄贈しました。



※詳しい活動内容は〈静岡ろうきん〉HP内に記載しております。
https://shizuoka.rokin.or.jp/about_rokin/csr/

静岡ろうきん 社会貢献活動

検索



〈静岡ろうきん〉は、シトラスリボンプロ
ジェクトに賛同しています。思いやりが
あり暮らしやすい社会を目指します。

静岡県生活協同組合連合会からのお知らせ

「認定NPO法人フードバンクふじのくに」の 構成団体として運営に参画しています

静岡県生協連は年2回のフードドライブを広く呼びかけています。
昨年8月の夏季フードドライブには、ユーコープとこくみん共済 CO・
OP 静岡推進本部が参加しました。また、ドライブ後の食料品仕分け作
業には理事団体として県生協連三役や新規研修の一環としてユーコープ
の新入職員が参加しました。コロナ禍の影響が大きい中、今年1月の
冬季フードドライブと2月の仕分け作業も皆さん方と協力して行いま
した。(写真:2月の仕分け作業)



静岡県立大学「たべものカフェ」に 缶詰100個を寄贈しました(2020/10/8)

静岡県立大学が進めるコロナ禍での学生支援の取り組み「たべもの
カフェ」に賛同し、缶詰(CO・OP いわし蒲焼)100個を寄贈しました。
缶詰は当日学生に配られました。このプロジェクトへの賛同・協力の輪
が広がることを期待しています。
(写真左:提供した缶詰類、写真右:学生と山田事務局長)



静岡県教職員生協が「フードバンクふじのくに」に 寄付金を贈呈しました(2020/10/16)

静岡県教職員生協では県教職員組合女性部と連携した取り組み「女
性部共同購入」の収益から12万8千円を「フードバンクふじのくに」
に寄贈しました。女性部代表からは、学校現場での子どもの貧困の様子
やフードバンクと連携した支援活動の必要について述べられました。
(写真:目録を渡す尾上理事長(中央))



令和2年度 消費生活相談員資格取得支援講座を開催

今年度も静岡県委託事業として受託しました。コロナ禍の影響から集
合型の講座は実施せず、ビデオ視聴型で開催しました。全体では45コ
マ(20科目+過去問題開設+小論文添削)を司法書士等13名の講師
が担当しました。受講希望者から33名が選抜され受講しました。最終
合格者は4名でした。



浜松・沼津 おやこおこづかい教室

定額制こづかいの使い方をゲームで学びます。

日時：4/10(土) 10:00～12:00
会場：浜松労政会館
募集：小学校低学年のお子様と保護者 15組
講師：山川正人さん(あおいFPサポート代表)

申込：ライフサポートセンター西部
TEL：053-466-6307 FAX:053-466-6273

日時：7/10(土) 10:00～12:00
会場：沼津第五地区センター
募集：小学校低学年のお子様と保護者 15組
講師：山川正人さん(あおいFPサポート代表)

申込：ライフサポートセンター東部
TEL：055-929-9820 FAX:055-929-9825

浜松 収納王子コジマジックの笑って学べる収納セミナー

誰でも簡単に片づけ上手になれるコツや目からウロコの収納術をお伝えします。

日時：6/5(土) 13:30～15:30
会場：地域情報センター
募集：60名
講師：小島弘章さん
(日本収納検定協会代表理事)

片づけ・収納・住まいに関する知識と実績を持ちながら、松竹芸能で芸歴を積んだ、男性ライフスタイル系タレントのバイオフィア的存在。収納グッズ開発やマンションの収納監修など、日本や中国を中心に活躍中。

申込：ライフサポートセンター西部
TEL：053-466-6307 FAX:053-466-6273

静岡 テレビ寺子屋公開録画

ゲスト講師に相田一人さんを迎え、「いまからここから」「みつをが遺したもの」と題して、番組収録とミニ講演を行います。

日時：4/24(土) 13:15～15:00
会場：あざれあ大ホール
募集：100名
講師：相田一人さん(相田みつを美術館館長)

書家・詩人である相田みつをの長男。出版社勤務を経て、相田みつを美術館を開館。美術館業務の傍ら、全国各地で講演活動や執筆活動を行っている。著書に「父 相田みつを」(角川文庫)「書 相田みつを」(相田みつを 肩書きのない人生)(文化出版局)がある。

申込：ライフサポートセンター中部
TEL：054-270-3963 FAX:054-272-0014

沼津 健康フラダンス

フラの魅力や運動としての効果が期待できるフラの動きを学びます。(初心者向け)

日時：6/26(土) 10:00～11:30
会場：サンウェル沼津
募集：30名
講師：LEHUA(レフア)さん
(Amui Lehua Polenoa 主宰)

静岡で本当の HULA を広めたいとフラ教室をスタートし幅広く活動中。ハワイで行われるフラの大会では、本場ハワイアンを抜き団体部門 1 位。ソロ部門 2 位を獲得。

申込：ライフサポートセンター東部
TEL：055-929-9820 FAX:055-929-9825

< ご案内 >

○お電話によるお申込み・お問い合わせは、平日 9 時～17 時で承ります。

お申込の際は、下記①～⑥をお知らせ下さい。

(①日程 ②講座名称③お名前(ふりがな) ④電話番号 ⑤お住まい(〇〇市・町) ⑥年齢(〇〇歳代))

○新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、来場時のマスクの着用と消毒、検温にご協力下さい。

発熱・咳などの症状や体調のすぐれない方は参加をご遠慮下さい。

状況により延期・中止となる場合がございますので予めご了承下さい。

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか

検索



●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



暮らしなんでも相談

相談無料 ライフサポートセンターしずおかの

お気軽に！

労働・就職相談
労働問題、就職関係など

生活相談
消費生活、不動産、環境、墓・葬儀、子育て、福祉・介護、法律関係など

セカンドライフ・生きがい相談
生きがい、年金関係など

生活保障・設計相談
融資・生活資金、クレサラ、税金、医療・保険・補償、生活困窮など

こころの悩み相談
家族、友人、仕事、恋愛、結婚、性格などの、こころの悩み

人間関係の相談
家庭内や近所つきあい、会社などでの人間関係の悩み

日常生活でおこるトラブルや悩み事
解決に向け、一緒に考え、支援します

相談協力ネットワーク
・行政相談窓口 ・社会福祉協議会
・司法書士 ・弁護士 ・NPO団体
・労働金庫 ・全労済 ・連合静岡 等

もよりの相談ダイヤルをご利用ください 受付時間／平日9:00～17:00

東部事務所 ☎055-922-3715 沼津市新宿町9-6 佐藤ビル1階

中部事務所 ☎054-273-3715 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階

西部事務所 ☎053-461-3715 浜松市東区上西町1270 友愛会館内

岳南事務所 ☎0545-51-3715 富士市永田町1-124-2 EPO富士ビル1階

しだいはいばら事務所 ☎054-646-6055 藤枝市田中3-7-45 藤枝市勤労青少年ホーム内

中東遠事務所 ☎0538-33-3715 磐田市見付3070-1 エミネンス加茂川A-205

ALWF 公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ライフサポートセンターしずおか

浜松地区ろうきんグリーン友の会「健康づくり」 “人生は もっと楽しく面白く”「講演会」と「浜松いきいき体操」

2020年11月15日(日)、可美公園総合センター研修室にて「健康づくり」行事を実施し、44名が参加しました。

新型コロナウイルスの感染拡大の第3波到来とも指摘されている状況の中での開催であり、受付時の健康チェックや換気の徹底、注意喚起のアナウンスを随時行い、参加者の協力をいただき無事開催することができました。

午前中は、浜松市生涯学習講師の島篤史さんから「人生はもっと楽しく面白く」をテーマに、医薬品卸販売勤務経験からのアドバイスや、「健康(幸せ)寿命」を維持する提案を、事例を交え説明していただきました。

豊富な資料や遠州弁を交えた軽快な話術により、楽しく笑顔いっぱいの講演になりました。

島講師からの提案のひとつである「外出の際は、お薬手帳と保険証の携帯を」は、即日実施できることです。

午後からは、「浜松いきいき体操」を行いました。運動機能維持・向上を目的として浜松リハビリテーション病院が考案した体操で、「市民いきいきトレーナー」であるボランティアの皆さんから、加齢に伴い固くなりやすい筋肉のストレッチ方法を指導していただきました。

いただいた図解入りのリーフレットを参考に、継続して取り組んでいきたい体操です。



浜松地区退福共

「ノルディックウォーク体験学習会」開催報告

2020年11月19日(木)秋晴れの下、浜名湖ガーデンパークで、ノルディックウォーク2時間コースを55名で体験しました。

～当日の内容～

1. 事前講義 目的と健康効果など
2. 準備体操 3. 出発前の歩行訓練
4. 園内の約1.5km コースを散策 5. 整理体操

当日は暖かな日でノルディックウォークを体験しながら花を楽しみ、紅葉や浜名湖を眺めながら軽い汗をかきました。コースを一周し、出発点に戻る頃には参加者の皆さんは一人前のノルディックウォーカーに成長していました。



～ポイント～

1. ウォーキングに比べ20%のエネルギー消費効果がUPし、足腰への負担が少ない。
2. 全身の90%の筋肉を使います。
3. ポールを使うと歩幅がUPし、姿勢が良くなります。
4. 浜松市は「70歳現役都市宣言」をしていて、事業のひとつになっています。
100歳まで歩こう!!



リンベル カタログギフトの販売を始めました!

企業・団体の記念事業や福利厚生として最適!

カタログギフトを
特別価格でご提供!!



冊子タイプ
2,000円代～50,000円代の13種類

労福協会員限定
全品10%off

記念事業・福利厚生に最適なカタログギフト!

もちろん、個人でのご購入も大歓迎。

あらゆるシーンで利用できるリンベルカタログギフトを

労福協会員限定・特別価格にてご提供。

この機会に是非ご利用ください!



カードタイプ
封筒タイプ BOXタイプ
※カードタイプは7種類の商品になります。



リンベルが厳選した上質な
「グルメ」「グッズ」「体験型ギフト」

リンベル カタログギフトお取り扱い一覧は裏面をご覧ください。

(株)静岡ユニオントラベル

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F

TEL 054(203)6877(代)

静岡県知事 登録 旅行業 第2-309号

FAX 054(203)6878

http://www.union-travel.co.jp



人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.40

オザワ タカシ
小澤 孝至
袋井地区労福協

- ①趣味:パチンコ・旅行(組合活動・コロナ禍で行けていないが…)
- ②モットー:何とかなる、なるようになる
- ③最近感動したこと:卒煙証明書をもらった
- ④最近失敗したこと:最後のタバコが愛した銘柄では無かった



袋井地区労福協で事務局長を務めさせて頂いておりますNSKワナー労働組合の小澤と申します。就任して、まだ数ヶ月で分からない事も多くありますが、会長、副会長、事務局次長を始め幹事の皆様に支えられながら務めています。

袋井地区労福協は袋井市、森町と1市1町で構成されています。袋井市には遠州三山と言われる「法多山尊永寺」、「可睡斎」、「油山寺」があり、森町は遠州の「小京都」と呼ばれています。また袋井市は「メロン」、森町は「次郎柿」、「トウモロコシ」と美味しい食べ物も沢山あります。ぜひ遊びに来て下さい。

私の中での労福協と言うとメーデー後のフェスタ、野球観戦や年末買い物バスツアー、あゆのつかみどりとバーベキュー、ボウリング大会、各種セミナーなど、参加して損をしない活動を行っていると感じていました。その労福協に携わる事になり初めての活動が、市町に対しての行政要望でした。会員の皆さんから行政への要望事項を集約し袋井市、森町に対して要望書を提出しました。その内容は「雇用の安定・拡大」、「社会保障政策」、「防災・減災」、「コロナ禍対策」等の要望をして労働者の思いを行政に伝えました。コロナ禍の中でも例年通り懇談会形式で回答と、現在取り組んでいる案件の説明をいただきました。労働者とその家族の生活安定と暮らしの向上実現には行政との



協力が大切です。袋井地区労福協は市町と協力関係があり、太く繋がっていると感じました。

イベントの関係では、既にコロナ禍により一昨年度までの集合形式の活動だけではなく、家族やグループで決められた期間の中で参加できる形式に変更して、あゆのつかみどりとバーベキュー、チャリティボウリング大会を開催し例年よりも多くの会員の皆さんに参加して頂きました。また、少しでも皆様に元気と笑顔をお届けするため、秋の思い出づくり応援キャンペーンin「アクティ森」と銘打ったチケットや全国で人気のさわやかなのプリペイドカード「SAWAYAKA だんらんカード」の斡旋販売を行い大好評で終了しました。このような中でも色々な案を出し合い、「新しい生活様式」に沿った活動を行っています。

これからも袋井地区労福協として、現状をよく見て、会員皆さんの話をよく聞いて、喜んでもらえる活動をし「参加して損をさせない活動」を役員の皆さんと力をあわせて頑張りますので、宜しくお願い致します。

福祉事業団体が歩むべき道

二十一世紀になってからすでに二十年目に入ったが、政治・経済・社会のあらゆる分野で激動の時代を迎えていると感じる。昨年一月に日本でも新型コロナウイルスの感染が確認されてからというもの、目に見えないウイルスとの闘いは一年以上にわたる。その間、二度にわたる緊急事態宣言が発せられ、三密(密集、密接、密閉)の回避、外出の自粛、さらには営業活動の自粛等新たな制約が私たちの生活を覆い、とても息苦しさを感じるようになった。しかし、感染を防止するには、どうしても人との接触到距離を置かざるを得ない。このような状況の中で、地域経済も相当ダメージを受けたと思われ、そのしわ寄せは中小企業経営者とそこで働く労働者に重くのしかかっているはずだ。加えて、最近は人々の「孤立」や「孤独」も注目されるようになった。このような状況だからこそ、福祉事業団体の活動が必要とされる場や機会が増えていくのではないだろうか。

私たちの日常生活は考えられなくなっている。二十世紀において、地域における課題解決の多くは行政の仕事とされていた。しかし、今や行政といえども、課題解決に要する諸資源が不足する状況の中で、様々な組織との連携なくして住みやすく、豊かな地域社会を維持していくことは不可能になっている。そのため、NPO法人を含む市民活動団体や企業と行政が連携することにより、新たに生じた地域課題解決の枠組みを構築しようとする動きが注目されるようになった。このような枠組みは「地域連携プラットフォーム」などと呼ばれたりするが、構想はあってもそれを現実に組織化している事例はそれほど多くはない。

こうした現状の中で、県内の福祉事業団体が地域のNPO法人等と連携して、新たな「支え合い」の取り組みを始めようとする動きが出てきた。静岡県労福協や福祉基金協会などが中心となり、県内における福祉事業団体の相互の連携・協同に向けての構想を検討し始めているのだ。その様な取り組みが目指すのは、「地域で暮らす人々の幸せを支え合う社会」を構築するということである。まだ検討段階ではあるが、例えばコロナ禍で様々な困難を抱えている人々を相互に支え合う取り組み、そして人々の絆を結び合わせる取り組みはとても大切なことだと感じる。そのようなプロジェクトを行政ではなく、市民社会が中心となって紡ぎ出していくことに意義があり、この取り組みの先頭を県内の福祉事業団体が担うとすれば、それは大変素晴らしいことだと言える。

贈る言葉



日詰 一幸氏
静岡大学 人文社会科学部部長であり、各市町の審議会の委員を歴任され、フイードバンクふじのくにの理事長でもあります。

袋井地区労福協 トップセミナーを開催しました。

1月20日、袋井市教育委員会教育企画課指導主事の近藤多佳臣様を講師として「今の教育を知る」～昨今の教育の現状と課題～をテーマに袋井地区労福協トップセミナーを開催しました。講演では、今日の子供達が受けている教育内容や袋井市の学校教育における課題や取組について、ユーモアを交えながらわかりやすい説明がされ、有意義な時間となりました。

数年後に私たちの職場に現れる今の子供たちは、どのような教育を受けているのでしょうか？例えば、小学生のグルー



プ討議では、他人の意見を聞き、根拠に基づく意見を出し、皆で結論まで導き出すことを目指しているそうです。プログラミングや文章作成の時間も同じ目的で、様々な情報を自分で整理すること、筋道を立てて考えること、正しい判断をすることの重要性を学んでいます。実際に小学生のテストを解いてみると、冷や汗ものです。思考力や判断力、表現力を問う問題に驚いた方も多かったようです。

小学1年生が使用しているタブレットに悪戦苦闘しつつも、参加者アンケートでは体験型のセミナーとして大変好評でした。今後も十分なコロナ対策をとりながら、多くの方に参加いただける労福協活動を行っていききたいと思います。

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主 催	備 考
4	24	土	9:30～12:30	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協 磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合せ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706
月	25	日	10:00～11:30	中遠地域労福協 フェスタ	エコパ P9駐車場	どなたでも	中遠地域労福協	お問合せ先 中遠地域労福協 ☎0538-32-2706
5	16	日	未定	ソフトボール大会	田町緑地スポーツ広場	会員	静岡地区労福協	新型コロナウイルス感染状況により中止とする場合がございます。
月	22	土	9:30～12:30	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協 磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合せ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706
	29	土	9:00	カープミラー清掃活動	掛川市内	会員	掛川地区労福協	新型コロナウイルス感染状況により中止とする場合がございます。
6	1	火	8:00	東遠地域労福協 チャリティゴルフ大会	掛川グリーンヒル	会員 有料	東遠地域労福協	新型コロナウイルス感染状況により中止とする場合がございます。
月	15	火	18:00	東遠地域労福協 定期総会	パレスホテル掛川	会員	東遠地域労福協	新型コロナウイルス感染状況により開催方法を変更する場合がございます。
	21	月	18:00	定期総会	三島商工会議所	会員のみ・無料	三島地区労福協	お問い合わせ ☎055-955-7670 三島地区労福協まで
	25	金	18:00	掛川地区労福協 定期総会	小笠教育会館	会員	掛川地区労福協	新型コロナウイルス感染状況により開催方法を変更する場合がございます。
	26	土	9:30～12:30	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協 磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合せ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706

(一財) 静岡県年金福祉協会主催 2021 年度市町年金セミナー開催スケジュール

開 催 日	開 催 場 所	共 催・協 賛 団 体
2021年 4月25日(日)	浜松市 Uホール	【共催】(公財)浜松市勤労福祉協会「わーくん浜松」
2021年 5月16日(日)	静岡市 労政会館	【協賛】(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター「ジョイブ静岡」
2021年 6月20日(日)	沼津市 市民文化センター	【共催】沼津市 【協賛】沼津市・清水町勤労者共済会
2021年 7月11日(日)	焼津市 文化会館	【協賛】(一財)焼津市勤労者福祉サービスセンター「ワークピアやいづ」【協力】焼津市
2021年 8月22日(日)	磐田市 ワークピア磐田	【協賛】(一財)磐田市勤労者福祉サービスセンター「とらいあんぐる磐田」【協力】磐田市
2021年 9月12日(日)	袋井南コミュニティセンター	【協賛】遠州ライフサポートセンター 【協力】袋井市
2021年 10月17日(日)	島田市 ブラザおおるり	【協賛】島田樺北勤労者福祉共済会 【協力】島田市
2021年 11月21日(日)	静岡市 清水テルサ	【協賛】(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター「ジョイブ静岡」
2021年 12月12日(日)	掛川市 生涯学習センター	【協賛】(一財)小笠掛川勤労者福祉サービスセンター「OK!ワーク」 【協力】掛川市
2022年 1月16日(日)	藤枝市 BiViキャンセナルーム	【共催】藤枝市【協賛】(一財)藤枝市勤労者福祉サービスセンター「サポートふじえだ」
2022年 2月27日(日)	三島市 商工会議所会館	【協賛】三島市【協賛】(一財)三島市勤労者福祉サービスセンター 【協力】三島市
2022年 3月13日(日)	富士市 ロゼシアター	【共催】富士市【協賛】(一財)富士市勤労者福祉サービスセンター「ふくりこFuji」

◎参加費・無料 ◎開催時間・各会場、午前10時～12時 ◎申込先・(一財)静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767

※開催予定は、会場の都合等で変更になる場合があります。会場毎、定員になり次第、受付を終了します。

「清水地区労働団体役員合同セミナー」を開催

2021年1月9日(土)、「清水地区労働団体役員合同セミナー」を開催しました。

第1部は、薬に頼り過ぎない薬剤師こと「佐田 建」氏をお迎えし、「(5つのハッピー)本当の意味で健康になる方法・免疫力UP」と題した健康に係わる内容のセミナーを実施しました。薬の副作用やフレイル予防、免疫力を高めるために腸内環境を良好にする方法等について学びました。

続いて、各福祉事業団体からの報告後、第2部は静岡市議会議員含め6名をお迎えし、「魅力ある街(静岡市)づくり」への活動状況や、今後の方向性についての報告をいただきました。行政への要望や地域の発展について考えるいい機会となりました。



コロナ禍でもあり、例年より時間を短縮し、参加者も半数程度に減員して実施しました。2会員が初めて参加するなど、本セミナーの開催目的である「つながりを広げる」ことができました。

参加者からは、「新しい視点を学ぶことができて良かった」、「他会員の皆さんと知り合えて良かった」との感想が寄せられ、新しい知識を吸収し気づきが得られる、そして、清水地区労働団体の「つながり」が広がる有意義なセミナーとなりました。

今年も花の種の 寄贈を行いました。

「花といで湯の街づくり運動」の一環として、街をきれいな花で飾ってもらい、自然を大切にすることを養ってもらう事を目的に、伊東市・伊東市教育委員会・熱海市・熱海市教育委員会の後援を得て、両市の全小学生を対象に花の種の寄贈をしています。

初めて両市を対象とした2003年には5,500人近く居た子どもたちは今は3,300人位と大幅に減少しています。

贈呈式は伊東市、熱海市の教育委員会より各地区1校を推薦いただき行います。

今年は2月5日熱海市立泉小学校、2月12日伊東市立旭小学校で行いました。

種は「コスモス・ひまわり・かすみ草・ヘリクリサム・けいとう」の5種です。

お昼休みを使い役員が直接子どもたちに手渡しします。会長より「皆さんの周りにいっぱい花を咲かせ、愛情を込めて育ててください」「花を育てることで、自然を大切にすることを育んでほしい」と呼びかけ、児童たちは「大切に育てたい」「春が楽しみ」「学校の中庭に飾りたい」「協力してきれいな花



を咲かせたい」と嬉しそうな表情を見せてくれました。なお、他の学校には教育委員会を通じて配布されます。



熱海市立泉小学校



伊東市立旭小学校

お祝い・感謝の心を込めて

各種ギフトカードを!!



三井住友カード VJA ギフトカード

ジェフグルメカード

UC ギフトカード

QUO カード

JTB 旅行券

JTB えらべるギフト 『たびもの撰華』

“楽しい「時間」と「幸福」を、「感謝」の気持ちと共に贈る”をコンセプトとした、カタログ式のギフトです。

photoイメージ

(株)静岡ユニオントラベル

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)

静岡県知事 登録 旅行業 第2-309号
FAX 054(203)6878
http://www.union-travel.co.jp



＜静岡ろうきん＞からのご案内

Web通帳(無通帳型)で
スマートな口座管理!

ろうきん 口座開設アプリ

「ろうきん口座開設アプリ」は、スマートフォンで撮影した運転免許証の写真と、お申込みに必要な情報を送信していただくだけで、約2週間後口座を開設します。

24時間365日
受付OK!

「口座開設アプリ」
ダウンロード!

初回開通のみ
対応

※普通預金(総合口座含む)の取扱い
開設時のみご利用いただけます。

残高や入出金履歴を
いつでもどこでもスマホでチェック!

ろうきんアプリ

ろうきんダイレクト
(インターネットバンキング)

残高・明細
の照会

Money
Forward
かんたん通帳

新着・おすすめ
お役立ち情報

アプリの詳細・
ダウンロードは
こちら!

一部で
外出先で
使えます

振込・振替や残高の照会がインターネットで
ご利用いただけるサービス

ろうきんダイレクト

ためる
うつす

かえる
かえす

PICK
UP!!

Web
お知らせ

●振込 ●手数料が
おトク!

●振替 ●一般財形 支払い

●エース預金 口座開設・入金・支払い

●定期預金 口座開設・入金・支払い

●投資信託 購入・解約

●カードローンの借入れ・返済

●ローン(証券貸付)の繰上返済

●住所変更

●公共料金の自動引落登録

「ろうきん」から贈送等によりお客さまにお届けしている各種書類(帳票)を、インターネット経由で閲覧できるサービスです。

※ご利用には、「ろうきんダイレクト」からの
お申込みが必要です。

※スマートフォンやタブレットでご利用いただけます。

詳細・
申込みは
こちら!

読者のページ

■労働者にとって労金や労福協の活動、こくみん共済coopの制度はとても良いです。社会貢献になる活動は素晴らしいです。これからもコロナで大変ですが、目に見える活動応援しています。 焼津市 村松様

■3.11からはや10年。あつという間のような、はたまた昨日の出来事のような、そんな気がします。もう1度我が家の防災意識を引き締め、防災グッズの点検からまずは始めようと思います。 三島市 河原崎様

■フードバンクに関する日誌先生のお話が分かりやすくてよかったです。格差拡大が加速しているように見え、重苦しく感じます。個人としては無駄の少ない生活に心掛け、社会全体、地球全体の持続可能性を高めたいです。 静岡市 鈴木様

■コロナ渦により、集まる機会も減り、ステイホームやリモートワークなどで個人個人が分断されてしまいました。そんな時こそ、フードバンクや新しいつながり方の工夫などで、互いに協力し、助け合うことが大切だと感じました。自分自身も意識改革しながら、新しいことにチャレンジしていきたいと思います。 静岡市 豊泉様

■コロナ渦の活動はとても大変だと思います。コロナでの奨学金給付対象拡大は学生にとってもとてもありがたいことだと思います。奨学金やフードバンクなど貢献できる活動など出来ることに取り組んでいる情報が紙面でも伝わります。情報提供は大事ですね。こんな世の中になってしまいましたが、助け合うことは素敵だと思います。これからもコロナに負けずがんばってください。 焼津市 村松様

労福協のホームページ

*クイズの応募やご意見等の投稿ができます

<https://shizuoka-rofukukyo.jp>

検索サイトはこちら

静岡県労福協 検索

労福協のブログ

*営業日は毎日アップしています。
検索サイトはこちら

こちら黒金町 検索

あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

あなたも 2,000円を ゲットしよう!

ホームページからの
応募も可能です

①袋井地区労福協の事務局長は小澤さんですが最近感動したことは?
A:卒煙証明書をもったこと B:卒業証書をもったこと C:卒園証書をもったこと

②県労福協と地域労福協とで対話集会を行いました。
何地域労福協と対話集会を行ったのか。
A:3地域 B:5地域 C:8地域

③伊東熱海地区労福協では小学校に花の種を寄贈しました。
何種類の種を寄贈したか。
A:1種類 B:3種類 C:5種類

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。
正解者の中から、抽選で5名様に2,000円のギフトカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方には粗品をプレゼントします。

■締切日 2021年5月21日(金)まで [消印有効]

■記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所 ④クイズの答え ⑤メッセージ

応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
[県労福協だより編集係] FAX 054-273-3110

クイズの答えはメッセージをお願いします。

応募する をクリック

E-mailは労福協ホームページの応募するをご利用ください。

クイズ 前回の答え

(1) A: 11.8トン
(2) A: 6名
(3) A: 評価ドライバー

当選者

○静岡市 天野見一郎様
○浜松市 服部 真也様
○伊東市 白橋伊豆美様
○磐田市 森川 良枝様
○沼津市 栗山 博 様



磐田地区労福協事務所の紹介

・住所: 磐田市見付3070-1 エミネス加茂川A-205
・電話: 0538-32-2706 FAX: 0538-32-5544
・磐田駅北口から北へ徒歩20分、ろうきん磐田支店からは北へ徒歩5分、マンションの2階にあります。
・事務所の空いている曜日: 火・木・金(変動あり)、時間: 9:00~13:00
・労福協事務所の他、連合静岡中連地協、ライフサポートセンター中東連、退福共の事務所になっています。事務作業の他、各団体の打合せや電話相談、毎月開催している無料法律相談の会場としても使用しています。



みんなが育てた 安心のネットワーク それが「こくみん共済 coop」です

戦後まもないころ。ひとたび火災が起きると生活が崩壊する時代。

そこで職場の仲間たちが少しずつお金を出し合い、

お互いをたすけあう火災共済をつくったことが、

こくみん共済 coop のはじまりです。

その後、共済の種類を増やし、さまざまな社会課題に向き合いながら、

生活協同組合として組合員の皆さんと活動を広げてきました。

今では加入件数3,052万件、

1年間にお支払いした共済金は3,337億円と

大きなたすけあいの輪に発展しています。

※2020年5月末現在

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

静岡推進本部
(静岡県労働者共済生活協同組合)

1820W006

【お問い合わせ先】

- 東部支所 055-923-1755
- 中部支所 054-254-3312
- 西部支所 053-453-5888

※平日：10時～17時

「こくみん共済coopは営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。」



公式キャラクター ビットくん